科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2021	5	Α	20120027	上沼大和

ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうかが、点数アップの分かれ目です。

設問(1)

この科目で学んだ内容を第3者(他学部の学生や親など)にわかるように説明せよ。

本科目では API 実習を学習したが、今回は API がどのようなものか説明していきます。まず、API とは「Application Programming Interface」の略で、アプリケーション、プログラミング、インターフェースの 3 つの意味を持ちます。アプリケーションとは、スマートフォンや PC にインストールして利用するソフトウェア全般のことを意味します(LINE、Twitter、Facebook 等)。プログラミングとは、コンピュータが行う処理を順番に書き出したもの、つまりコンピュータに命令することを指します。インターフェースとは、モノとモノをつなぐ境界の部分を指します。この 3 つをかけ合わせたものが API となりますが、中でもよく利用されているのが「Web API」です。Web API とは、Web 上に公開されている機能を、外部から呼び出して利用できる API のことです。例えば、「位置情報サービス」、「音声サービス」、「地図サービス」の 3 つを API 連携することで、「行きたい場所に音声入力することでルートを提案してくれるアプリ」といった新たなアプリケーションを生み座すことができます。このように様々なアカウントからログインを可能にし、簡単にアカウント管理をすることができるといった、アプリとアプリをつなげる役割を担うのが API です。この他にも、API は様々な場所で利用されており、我々がスマートフォンや PC を利用している中で無意識に利用している場合が多いです。

設問(2)

レポート(4)をもとに、API 連携作成または API を用いたサービス開発結果を書いてください。何かしら動くものが出来ている前提です。

名称

Automate.io を利用した「メール通知型ファイルアップロードシステム」。

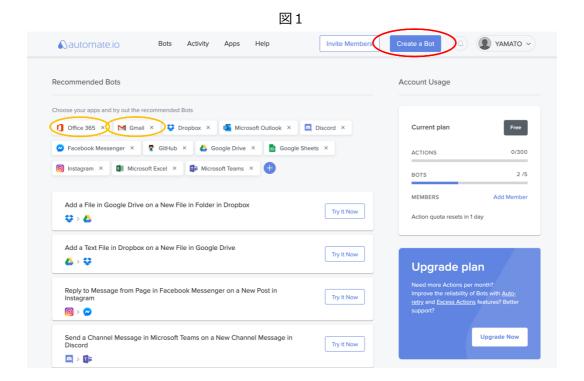
概要(作ったものの説明)

複数の Web サービスを連携させ、独自アプリであるような動作を行い、Automate.io で Dropbox がファイルをアップロードされた際 に、自動的にアップロードし通知がメールに届く Bot を作成する。

画面ショット(動作がわかるように画面を交えて説明)

図 1 は Automate.io のホーム画面です。 [Create a Bot]で新しい自分の Bot を作成します。

今回使用したのは「Office 365」,「Drop Box」です。また automate.io は全て学校用のアカウント[20120027@kaishi-pu.ac.jp]でアカウントを作成しています。(Drop Box は無料版を使用しています)



次に Bot 作成画面です。 図 2 では Select Trigger app に「Dropbox」、Select Action app に「Office 365」を設定します。

図2

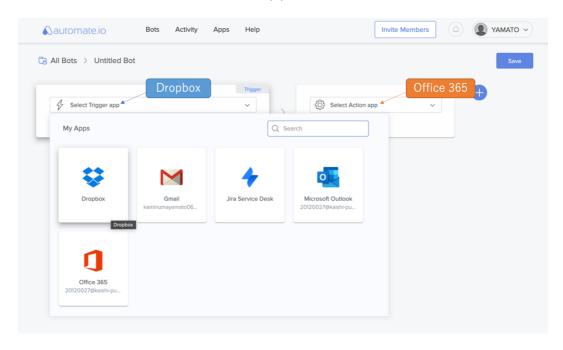


図3は bot の設定画面になります。なお、今回 Dropbox から outlook で実行が上手くいかなかったため、Dropbox から office 365 になっています。Dropbox は[New File in Folder]、office 365 は[Send an Email]で設定します。

office 365 の中は、[To Emails]を「20120027@kaishi-pu.ac.jp」で設定、[Subject]を「File Name+が追加されました。」 で設定します。 次に写真右上にある Save を押し Bot を保存します。

図3

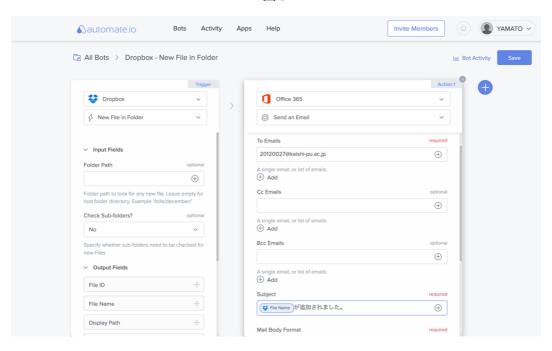


図4はBot実行画面になります。[I'm Done]で作成したbotを実行します。

図4

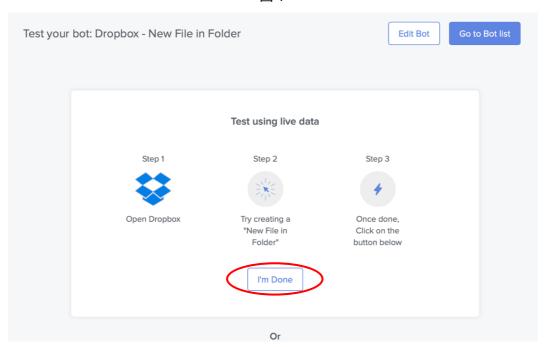


図4

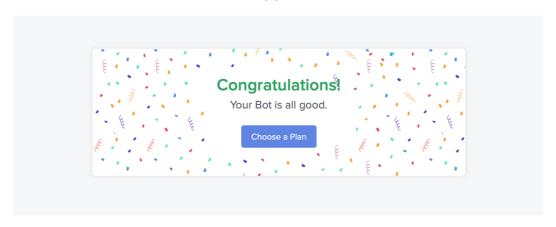


図5でOutlookに無事にアップロードしたメールが届いたことが確認できました。





参考文献:

APIとは何か?API連携ってどういうこと?図解で仕組みをやさしく解説

https://www.sbbit.jp/article/cont1/62752

無料でさまざまなウェブサービスを連携させ定期的に実行できる「Automate.io」を使ってみた

 $\underline{https://gigazine.net/news/20180125\text{-}automate-io/}$